

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・朝礼時に復唱し会社のあるべき方向性を明確にしている ・月例会議で各事業部が同じ方向性となっているかを認識させている								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規定とマニュアルが整備しており朝礼時に法令遵守の重要性を発信している ・新入社員に対してはコンプライアンスの研修を実施している 本社以外の各管理施設においても同様の朝礼を実施している															16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め全社員に向けその重要性を発信している ・不正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し明文化している										10					16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各事業部、各管理施設毎に責任者を配置し、組織図にも明記している															16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、商標、著作権などの侵害排除について規定している ・知的財産については弁理士に相談を仰ぎその保護に取り組んでいる								8.2 8.3	9						16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護の重要性については朝礼等において全員に周知徹底している ・個人情報記載書類の保管については所定の場所に施錠し厳正に管理している															16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・常時、各管理施設にアンケート用紙を設置し顧客の苦情・感想をタイムリーに把握した後、店内掲示やホームページ等で直ちに改善の取組を明記している														16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	取引先との意思疎通を訪問し対話することを重視しおもいやりとおもてなしをもってスムーズな取引ができるよう最善のコミュニケーションの選択に努める					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●											9		11		13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		採用時においては提出される履歴書についてはその意欲等を重視し出自等については一切考慮していない				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各事業部、各施設毎に労働安全衛生研修を実施し未然防止を施している ・ストレスチェック等を行い職場での心理的安全性実現に向けた管理職・責任者教育や啓発活動を実施している			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金ガイドラインに沿って雇用形態の異なる従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・業務効率化により残業を減らし働き方改革への取り組みを行っている ・有給休暇などの取得奨励を実施し家事や育児・ボランティア活動への積極的参画など環境を整えている			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		社員の個性・能力を見極め社員の気づきに寄り添った指導、訓練の機会を提供し成長を促している				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎日朝礼時全員に自己体温を発表させ健康管理を行っている ・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている ・本部より各施設を定期的に訪問しソフト面・ハード面の指導、助言を行っている			3					8								17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に人種・性別などの違いによる差別的待遇はない ・農業生産事業部において積極的に外国人労働者を雇用している				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・週次、月次のレストラン会議・業務会議はZOOMで実施している ・オンラインシステムを導入し外出先、テレワークを可能にし業務の効率化を実現している			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・財務、販売、給与ソフトを一元管理し各施設からアクセス可能となったシステムを活用している								8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名:			株式会社 グッドスタッフ																			・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)																		
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																				
																																										
環 境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し適切な管理及び処理に取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1																						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電気、ガス、ガソリン及び重油の使用量並びに経費については、日報等に記録を義務付け経費削減に取り組んでいる ・器具備品などについても見直しを励行し省力化に取り組んでいる							7.3						13																								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算定し、社用車についてはハイブリッド車へ転換している		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15																						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		施設のうち道の駅における販売についてはマイバッグへの移行に取組みレジ袋の使用削減につなげている						6.6								14	15																						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用促進を行っている ・ペーパーレス化、情報に留意した裏紙の利用促進を行っている									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15																						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水などの適切な処理」等を実施している 「節水」は節水シャワーヘッドの使用に取り組んでいる ・各管理施設等を定期的に巡回し水漏れや蛇口閉め忘れ等を点検している		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17																			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙の利用促進を行っている ・各施設で販売している商品については仕入前に環境に配慮した製品であることの確認を行っている									9.4			12.4 12.5	13	14	15																						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	レストラン施設では規格外の野菜等を用いて食材としている	1	2				6.4							12.3		14	15			17																		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・オフィスの壁面緑化や植栽に取り組んでいる ・道の駅等の地域の緑化活動に参加している												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17																		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3																							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15																						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15																						
34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・プラスチックの使用削減や環境にやさしい素材を使用している ・レストランで使用するストローは希望するお客様のみ提供するように取り組んでいる												12.2 12.5		14																								
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・本社より各施設へ数名で向かう際には最小限の台数の車両を使用している ・社用車についてはガソリン車からハイブリッド車へ転換している									9.4		11.2		13.1 13.3																									
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2																			

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社　グッドスタッフ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		提供するサービスの質の向上を図るため、相談センターの設置やアンケートの実施などにより顧客の意見を聞き関係者で共有・活用している			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ノーマライゼーションはもとより誰もが使いやすいサービスを念頭に接客業務において共有化・平準化し提供している									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	各施設地域特産の販売はもちろんその原材料を生かし企画立案、独自の商品開発に寄与している		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員に対し居住する地域の活動に参画するよう推進している ・地域事業者としてその防災活動や自治会、寄付活動をはじめ地域振興の行事にも積極的に取り組んでいる ・施設周辺地域で音楽イベント等を企画・開催している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的に防災・避難訓練を行っている ・事業所において防災備蓄や防災グッズを常備している ・従業員にハザードマップを周知している				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域事業者として社会的な存在を認識しその責任を果たし地域の利益を追求することにつなげている ・自社が管理運営している施設を避難場所として提供している	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	SDGs普及啓発に向けて日々の活動の中からの取組みを朝礼で発表している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25

25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

3